

## 事務局確認のファイル

## 1 知事部局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
2423	政策企画部	秘書課	H31	現地調査等復命（秋篠宮皇嗣同妃両殿下お成り）
2424	政策企画部	秘書課	H31	現地調査等復命（高円宮妃殿下お成り）
2425	政策企画部	秘書課	H31	秋篠宮皇嗣同妃両殿下お成り
2426	政策企画部	秘書課	H31	高円宮妃殿下お成り
2427	政策企画部	秘書課	H31	お成り総括
5012	ふるさと振興部	国際室	R1	ローマ法王の来県調整

※ 黄色は現物を用意（以下、同じ）

● 歴史公文書の選定基準

17 儀式、行事等に関する行政文書等

説明・対象となる文書例

（1）皇室及び要人の来県に関するもの

- ・ 行幸啓、御成に関する行政文書等
- ・ 報告書、写真、映像記録

（2）県内で開催された主要な式典、行事、大会等に関するもの

- ・ 国際的又は全国的な行事等、知事等特別職の参加の有無、参加者数、独自性、話題性等を勘案して、重要と認められる行事等について選定する。
- ・ 毎年定例的に開催する行事等については、原則として、行事等の新規実施、大幅な内容変更、廃止の経過等が分かるものを選定する。
- ・ 実行委員会資料、議事録
- ・ 大会実施要綱、広報資料
- ・ 報告書、写真、映像記録

【事務局の確認結果】

確認した結果 No. 2423 から No. 2427 までは「17 儀式、行事等に関する行政文書等」に該当する歴史公文書とすることが望ましいのではないかと。復命に関しても、御成当日の報告書であり記録として必要なファイルであった。

※担当課も歴史公文書とすべきという意見であったことから、現物の用意は省略

No. 5012 については「東日本大震災関連文書」として歴史公文書とすることが望ましいのではないかと。当時のローマ教皇の来日に合わせ、東日本大震災の被災地を視察することをローマ教皇庁に県から要望した記録が残されているファイルであった。

## 2 知事部局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
8347	保健福祉部	地域福祉課	H31	北朝鮮拉致問題関係

※ No. 8351 まで年度違いのファイル

### 【事務局の確認結果】

確認した結果、全国知事会や内閣府からの照会回答が中心で県独自の取組等の文書は含まれていないことから、廃棄のままとすることが適当と思われる。

## 3 知事部局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
9953	保健福祉部	子ども子育て支援室	S49	里親の登録及び解除

※ No. 9962 まで年度違いファイル

### 【事務局の確認結果】

ファイル名のとおり、里親の申請や解除の申請書類のファイル。里親に関する台帳は別にあるとのこと。また、年代が古いのは過去の廃棄漏れで古い文書が残っていた趣旨ということであった。

よって、廃棄のままとすることが適当と思われる。

## 4 知事部局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
10858	保健福祉部	医療政策室	H26	岩手医大移転支援
10918	保健福祉部	医療政策室	H17	鳥インフルエンザ
10919	保健福祉部	医療政策室	H16	抗病原性鳥インフルエンザ（京都視察資料）

### 【事務局の確認結果】

確認した結果 No. 10858 は、県独自の資料は少なく、盛岡市や岩手医大からの提供資料を主に綴っているファイルであったことから廃棄のままとすることが適当と思われる。

No. 10918、10919 も国からの通知に対応した文書など特筆すべき資料は無かったことから、廃棄のままとすることが適当と思われる。

## 5 知事部局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
13181	農林水産部	農産園芸課	H26	米価下落対策

### 【事務局の確認結果】

確認した結果、当時は米価下落が問題となっていたことから全国知事会を通じた要望に関する資料等が綴られていた。県独自の政策等に関する文書ではなかったことから、現在の米価高騰を踏まえても廃棄のままで適当と思われる。

## 6 医療局（廃棄諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成年度	ファイル名
360	医療局	中央病院	H24	県立病院運営協議会

No. 366 まで年度違いファイル

### 【事務局の確認結果】

確認した結果、病院経営に関する意思決定を行う会議ではなく、現状を関係者に説明し、意見交換を行う協議会であった。会議資料は患者数や医師数の推移などの資料であった。

よって、廃棄のままで適当と思われる。

（所掌事項）

第2条 協議会は、次に掲げる事項について、協議会の病院の長（以下「病院長」という。）の諮問に応じ、又は建議することができる。

- （1） 二次保健医療圏内の県立の病院の円滑な運営に必要な事項
- （2） 保健衛生活動の協力に関する事項
- （3） その他病院長が認める事項

## 7 知事部局（歴史公文書諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成 年度	ファイル名
28	ふるさと振興部	学事振興課	H6	私学教育表彰
29	ふるさと振興部	学事振興課	H6	栄典
37	ふるさと振興部	学事振興課	R1	各種表彰
41	ふるさと振興部	学事振興課	R1	はばたき賞
42	ふるさと振興部	学事振興課	R1	各種表彰

## 8 教育委員会（歴史公文書諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成 年度	ファイル名
1021	教育委員会	生涯学習文化財課	R1	教育表彰受賞候補者推薦（文化財）
1022	教育委員会	生涯学習文化財課	R1	地域文化功労者表彰推薦（文化財）

### ● 歴史公文書の選定基準（教育委員会の基準も同じ）

#### 18 栄典又は表彰に関する行政文書等

##### （１）叙位、叙勲及び褒章の内申、決定等に関するもの

- ・ 候補者の選考に関する行政文書等
- ・ 推薦者の決定に関する決裁文書
- ・ 受章者の決定に関する行政文書等

##### （２）県民荣誉賞等の授与に関するもの

- ・ 知事感謝状の贈呈に関するものは選定の対象外とする。
- ・ 候補者の選考に関する行政文書等
- ・ 受賞者の決定に関する決裁文書

### 【事務局の確認結果】

確認した結果 No. 28 については、岩手県表彰規程に基づく私立学校関係者への岩手県知事からの表彰であったが、歴史公文書の選定基準と照らし合わせた場合に合致しないことから、歴史公文書として保存する措置は妥当ではないと思われる。

No. 29 については、叙位、叙勲及び褒章の内申に関する文書が含まれており、歴史公文書として保存する措置で妥当と思われる。

No. 37 及び No. 42 については、担当課から歴史公文書への諮問を取り下げるとして連絡があった。

No. 41 は、岩手県表彰規程に基づく表彰ではなく、教育委員会が実施する表彰への推薦資料。歴史公文書の選定基準と照らし合わせた場合に合致しないことから、歴史公文書として保存する措置は妥当ではないと思われる。

No. 1021 及び No. 1022 は、担当課から歴史公文書への諮問を取り下げるとして連絡があった。

## 9 知事部局（歴史公文書諮問リスト）

No.	部局名	室課等	作成 年度	ファイル名
1790	盛岡広域振興局	盛岡）農政部	S34	1 未墾地買収計画書

No. 1790 以降の 1763 冊が同種のファイルで自作農財産に係るもの。

### 【事務局の確認結果】

自作農財産とは、戦後間もなく行われた農地改革や、開拓事業及びその後自作農創設などのために国が直接買収（実際の事務は県及び農業委員会）した土地等で、売渡し等が行われていないなどのために、現在、農地法等の一部を改正する法律（平成 21 年法律第 57 号）に基づき管理されている国有財産のことで、実際の事務は県が行っている。

他県の歴史公文書においても同様の文書は確認できたこと、自作農財産に係る文書は戦後の農業政策の記録であり、歴史公文書としての措置が妥当と考える。